

11月14日(土) 第3日目

第1会場 (高知県立県民文化ホール 1F オレンジホール)

[日本人工臓器学会/日本生体医工学会合同シンポジウム] 8:40~10:10

在宅医療と人工臓器の過去・現在・未来

座長: 西中 知博 (国立循環器病研究センター人工臓器部)

西村 隆 (愛媛大学医学部心臓血管・呼吸器外科)

JS-1 在宅医療のためのバイタルサインモニターの現状と未来

中島 一樹 (富山大学工学部システム制御工学)

JS-2 在宅医療を取り巻く個人情報保護法制の実際

黒田 知宏 (京都大学医学部附属病院医療情報企画部)

JS-3 VAD コーディネーターの役割と専従化の必要性 ~ Successful DT に向けて~

中島 桃花 (大阪大学医学部附属病院看護部)

JS-4 在宅人工心臓治療患者の管理の現状・課題・将来への展望 地方施設の立場から

得松 美月 (愛媛大学医学部附属病院)

IS-5 植込型 LVAD 患者の安全な在宅管理に向けた取り組み

藤野 剛雄 (九州大学病院循環器内科)

IS-6 在宅血液透析の現状と課題

古菌 勉 (近畿大学生物工学部医用工学科)

[招聘講演] 10:20~11:00

Another EBM (Engineering based medicine) の45年の経験から次世代会員に伝えたいこと

座長: 山下 明泰 (法政大学生命科学部)

IL Another EBM (Engineering based medicine) の経験を次世代会員に伝える

梅津 光生 (早稲田大学先端生命医科学センター)

[理事長・大会長講演] 11:00~12:00

座長: 妙中 義之 (大阪大学国際医工情報センター)

DPL 人工臓器研究の進歩と臨床展開: 日本から世界へ発信する人工臓器学

花崎 和弘 (高知大学医学部外科学講座外科1教授)

[ランチョンセミナー3] 12:10～13:00

座長：友 雅司（大分大学医学部附属臨床医工学センター）

LS3 透析療法の残された問題点—除去困難な尿毒素—

阿部 貴弥（岩手医科大学泌尿器科学講座腎・血液浄化療法学分野）

共催：ニプロ株式会社

[教育講演2] 13:10～14:10

座長：高本 真一（慶応大学医学部医療政策・管理学教室）

EL2 進化し続ける補助循環デバイス

小野 稔（東京大学大学院医学系研究科心臓外科）

[特別企画2] 14:15～15:15

新型コロナウイルス感染症に対するExtra Corporeal Membrane Oxygenation (ECMO)の果たす役割

座長：市場 晋吾（日本医科大学付属病院外科系集中治療科）

武輪 能明（国立大学法人旭川医科大学先進医工学研究センター）

SP2-1 COVID-19 重症肺炎に対する Extracorporeal membrane oxygenation：多職種チームアプローチによる包括的治療の役割

長岡 英気（東京医科歯科大学大学院心臓血管外科）

SP2-2 重症 COVID-19 患者に対する適切な ECMO 治療を実現するための取り組み ～日本 COVID-19 対策 ECMOnet の発足とその活動～

安部 隆三（千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学）

SP2-3 新型コロナウイルス（COVID 19）重症肺炎への ECMO 導入 10 例における単施設の検討

清水 敬樹（東京都立多摩総合 ECMO センター）

SP2-4 重症呼吸／循環不全に対して中長期間安全に使用可能な超小型 ECMO システムの開発

片桐 伸将（国立循環器病研究センター）

[市民公開講座] 15:40～16:30

座長：花崎 和弘（高知大学医学部外科学講座外科 1）

テクノロジーが医療を変える：高知から世界へ発信する光線医療

佐藤 隆幸（高知大学医学部循環制御学）

第2会場（高知県立県民文化ホール 1F グリーンホール）**[特別企画3] 8:50～9:50**

人工臓器療法におけるチーム医療の果たす役割：進歩と臨床展開

座長：秋葉 隆（東京ネクスト内科・透析クリニック）

徳永 滋彦（JCHO九州病院 心臓血管外科）

SP3-1 重症心不全に対する機械的補助循環治療における多職種アプローチ

秋山 正年（東北大学病院心臓血管外科）

SP3-2 「“人工臓器療法におけるチーム医療の果たす役割”：進歩と臨床展開」

～臨床工学技士の果たすべき役割～

定松 慎矢（九州大学病院医療技術部臨床工学部門）

SP3-3 植込型補助人工心臓におけるチーム医療の重要性

久保田 香（大阪大学医学部附属病院移植医療部）

SP3-4 補助人工心臓治療におけるチームを超えたチーム医療

高味 良行（藤田医科大学病院心臓血管外科）

[ランチョンセミナー4] 12:10～13:00

座長：猶本 良夫（川崎医科大学総合医療センター）

LS4 「働きがいがあり魅力ある職場」づくりをめざして

久住 孝雄（株式会社リブドゥコーポレーション）

共催：株式会社リブドゥコーポレーション

[シンポジウム6] 13:10~14:50

弁膜症治療の新展開

座長：坂口 太一（兵庫医科大学心臓血管外科）
紙谷 寛之（旭川医科大学心臓大血管外科）

SY6-1 弁膜症治療の新展開：本邦における TAVI の新展開

園田 拓道（九州大学病院心臓血管外科）

SY6-2 MICS-AVR は弁膜症治療の新展開における有効な治療手段となり得るか。

中村 喜次（千葉西総合病院心臓血管外科）

SY6-3 高度粥状硬化性上行大動脈を合併した大動脈弁狭窄症の透析患者に対する TAVR 時代の外科治療

三浦友二郎（高知大学医学部附属病院心臓血管外科）

SY6-4 僧帽弁閉鎖不全症治療における新展開、ロボット手術の立場

藤田 知之（国立循環器病研究センター心臓血管外科）

SY6-5 弁膜症に対する非挿管・非全身麻酔による低侵襲心臓手術の成績

白坂 知識（旭川医科大学外科学講座心臓外科学分野）

SY6-6 僧帽弁閉鎖不全症に対する僧帽弁形成術の現状と新展開

吉川 泰司（鳥取大学医学部心臓血管外科）

SY6-7 カテーテルによる最新の弁膜症治療～日米双方の知見から～

森川 喬生（心臓病センター神原病院）

SY6-8 本邦初の心拍動下オフポンプ僧帽弁形成術の経験

吉岡 大輔（大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科）

[パネルディスカッション5] 15:05~16:15

体外循環技術認定士資格取得前・取得後教育の現状と将来展望

座長：吉田 靖（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻先進臨床工学共同研究講座）
百瀬 直樹（自治医科大学さいたま医療センター臨床工学部）

PD5-1 当院における体外循環技術認定士取得前後の現況

工藤 寛子（大阪大学医学部附属病院臨床工学部）

PD5-2 体外循環技術認定士資格取得前・取得後教育の現状と将来展望

- High Volume Center での取り組み -

中島 康佑（心臓病センター神原病院）

PD5-3 『体外循環技術認定士資格取得前・取得後教育の現状と将来展望』

地方における市中病院と大学病院を経験して

光家 努（香川大学医学部附属病院 ME 機器管理センター）

PD5-4 一社）日本体外循環技術医学会（JaSECT）の教育活動について

安野 誠（群馬県立心臓血管センター技術部臨床工学課）

PD5-5 体外循環技術認定士制度の課題と今後の展望

西中 知博（国立循環器病研究センター人工臓器部）

第3会場（高知県立県民文化ホール 4F 第6多目的室）

[シンポジウム7] 8:50～9:50

人工臓器と移植医療：移植医療の安全性向上に果たす人工臓器の進歩と臨床展開

座長：小野 稔（東京大学大学院医学系研究科心臓外科）

山家 智之（東北大学加齢医学研究所）

SY7-1 人工臓器と移植医療：移植医療の安全性向上に果たす人工臓器の進歩と臨床展開

塩瀬 明（九州大学大学院医学研究院循環器外科）

SY7-2 肺移植への橋渡しを目的とした ECMO の現状と、橋渡しに適した装着型人工肺システムの研究開発

安樂 真樹（東京都健康長寿医療センター呼吸器外科）

SY7-3 移植臓器還流保存—安全に悪実に命の贈り物を届けるために—

松野 直徒（旭川医大移植医工学治療開発講座）

SY7-4 肝移植患者に対する人工臓器の使用経験

林 泰寛（金沢大学附属病院肝胆膵・移植外科）

[ワークショップ3] 13:10～14:20

補助人工心臓治療の血液凝固関連合併症と抗凝固療法：新しい知見を中心に

座長：松宮 護郎（千葉大学大学院医学研究院 心臓血管外科学）

柴崎 郁子（獨協医科大学 心臓・血管外科）

WS3-1 血液凝固能から見た機械的呼吸循環補助デバイスの抗血栓性の評価と新規抗血栓性コーティングの開発

水野 敏秀（国立循環器病研究センター人工臓器部）

WS3-2 磁気浮上型遠心ポンプ内血栓モニタリング法の急性動物実験による検証

藤原 立樹（東京医科歯科大学大学院心臓血管外科）

WS3-3 第 XIII 因子活性が補助人工心臓使用患者における周術期出血性合併症に与える影響に関する検討

中里 太郎（大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科）

WS3-4 植込型補助人工心臓治療における在宅抗凝固療法コアグチェックの有用性についての検討

秋山 正年（東北大学病院心臓血管外科）

WS3-5 植込型 LVAD 装着後の消化管出血とその対策

藤野 剛雄（九州大学病院循環器内科）

[ワークショップ4] 14:30～15:40

人工臓器治療法選択に関する最新知見:人工臓器学を踏まえたshared decision making (SDM)

座長:宮坂 武寛 (湘南工科大学)

山岡 哲二 (国立研究開発法人国立循環器病研究センター生体医工学部)

WS4-1 人工臓器治療における shared decision making (SDM) の重要性

山下 明泰 (法政大学生命科学部環境応用化学科)

WS4-2 腎代替療法における shared decision making (SDM)

安藤 亮一 (清湘会記念病院腎臓内科)

WS4-3 末期腎不全に対する療法選択における shared decision making (SDM)

～SDMにおける看護師の関わりを中心に～

金子真理子 (岩手医科大学附属病院血液浄化療法部)

WS4-4 重症心不全治療における shared decision making

市原 有起 (東京女子医科大学心臓血管外科学講座)

WS4-5 臨床工学教育における shared decision making の概念

東郷 好美 (帝京平成大学健康メディカル学部医療科学科)

第4会場（三翠園 1F 桜の間 1）

[パネルディスカッション6] 8:50～10:00

企業からみた人工臓器機器開発

座長：梅津 光生（早稲田大学先端生命医科学センター）
木下 良彦（日機装株式会社）

PD6-1 アカデミアから事業化支援に飛び込んだ人材が思うこと

松橋 祐輝（公益財団法人医療機器センター附属医療機器産業研究所）

PD6-2 企業が悩む医療機器規制対応：行動変容プログラムを中心に

岡本 吉弘（国立医薬品食品衛生研究所医療機器部）

PD6-3 異業種からの新規参入でクラス3治療器にチャレンジ

福光 秀之（株式会社タカトリ医療機器事業部）

PD6-4 夢を叶えるマーケティング・開発とその結果

- 潰瘍性大腸炎治療機器 Immunopure 開発 -

浅野 拓司（日機装株式会社）

PD6-5 小児向け弁拡張用バルーンの開発とその適応拡大

筒井 康弘（株式会社東海メディカルプロダクツ）

[ランチョンセミナー5] 12:10～13:00

座長：安藤 政彦（東京大学医学部附属病院心臓外科）

LS5 補助人工心臓患者のノーマライゼーション

市原 有起（東京女子医科大学病院心臓血管外科）

共催：日本メドトロニック株式会社

[委員会特別企画1 研究推進委員会] 13:10～14:10

異分野融合による新しい人工臓器研究の幕明け

座長：宮川 繁（大阪大学心臓血管外科）

CP1 心臓シミュレータ UT-Heart による多様な拍動補助方式の効果予測と今後の医療との協業について

鷲尾 巧（株式会社 UT-Heart 研究所／東京大学フューチャーセンター推進機構）

[委員会特別企画2 学会活性化(男女共同参画若手等)WG委員会] 14:15～15:15

コロナ禍における各職場での働き方～アフターコロナへのヒント～

座長：福田 宏嗣（獨協医科大学心臓・血管外科）
久保田 香（大阪大学医学部附属病院 移植医療部）

CP2-1 教育の場に起きた変化とそこから得たもの

渡邊 倫子（千葉大学医学部附属病院心臓血管外科）

CP2-2 コロナ禍における各職場での働き方～アフターコロナへのヒント～

草浦 理恵（自治医科大学附属さいたま医療センター臨床工学部）

CP2-3 コロナ禍における日機装の取り組み

富沢 成美（日機装株式会社メディカル事業本部市場開発部学術グループ）

CP2-4 コロナ禍ーピンチをチャンスに。医療現場における ICT 化の取り組みー

柴崎 郁子（獨協医科大学心臓・血管外科）

[ワークショップ5] 15:20-16:20

人工臓器治療における看護師に求められる役割

座長：北川 博之（高知大学医学部外科・手術部）
壬生 季代（高知大学医学部附属病院看護部救急部・集中治療部）

WS5-1 人工心臓装着前から開始する看護アプローチ

山中 源治（東京女子医科大学病院看護部）

WS5-2 いざ、PCPS 挿入となった時のための ICU 環境作り

勝呂 勇太（高知大学医学部附属病院看護部救急部・集中治療部）

WS5-3 植込型補助人工心臓におけるコーディネーターの役割

久保田 香（大阪大学医学部附属病院移植医療部）

WS5-4 血液浄化療法中の他職種連携による安全管理：看護師の役割とは

山田 幸司（高知大学医学部附属病院看護部）

WS5-5 人工臓器治療における看護師に求められる役割 ～臨床工学技士の業務と比較して～

東郷 好美（帝京平成大学健康メディカル学部医療科学科）

第5会場（三翠園 1F 桜の間2）

[シンポジウム8] 8:40～10:10

人工臓器と再生医療:再生医療はどこまで進歩したか?人工臓器との融合は果たして可能か?

座長:宮川 繁(大阪大学心臓血管外科)
宮澤 光男(帝京大学医学部附属溝口病院)

SY8-1 脱細胞化小口径血管の内膜再生メカニズム解明と安全性試験および臨床試験計画

山岡 哲二(国立循環器病研究センター研究所生体医工学部)

SY8-2 人工臓器と再生医療の融合により生まれた組織工学人工弁の開発

武輪 能明(旭川医科大学医学部先進医工学研究センター)

SY8-3 ナノファイバーを用いた iPS 細胞由来心筋組織の構築及び再生医療への応用

劉 莉(大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科組織再生デザイン学共同研究講座)

SY8-4 足場素材に注目した臓器再生の可能性

合川 公康(埼玉医科大学国際医療センター消化器外科)

SY8-5 ヒト iPS 由来人工肝臓の実現化を目指した脱細胞化骨格による臓器再生

八木 洋(慶應義塾大学医学部一般・消化器外科)

SY8-6 消化管疾患に対する再生医療の開発

岡本 隆一(東京医科歯科大学消化器内科)

[ワークショップ6] 13:10～14:40

人工臓器治療における臨床工学技士に求められる役割

座長:峰島三千男(帝京平成大学健康メディカル学部医療科学科臨床工学コース)
山本 奈緒(高知大学医学部附属病院臨床工学部)

WS6-1 人工臓器治療における臨床工学技士に求められる役割

～医師の働き方改革に伴う臨床工学技士へのタスク・シフティング～

萱島 道徳(公益社団法人日本臨床工学技士会)

WS6-2 医療発展途上国への支援活動における臨床工学技士の役割～血液浄化療法分野についての活動～

安部 貴之(東京都臨床工学技士会)

WS6-3 臨床工学技士養成校の立場から臨床工学技士の未来を観る

出淵 靖志(一般社団法人日本臨床工学技士教育施設協議会)

WS6-4 人工臓器治療における臨床工学技士の役割と今後の展望～経験則、方法論から導き出された35年を振り返る～

北野 達也(星城大学経営学部健康マネジメント系医療マネジメントコース/星城大学大学院健康支援学
研究科医療安全管理学)

WS6-5 植込型補助人工心臓治療における臨床工学技士に求められる役割

川西 直樹(大阪大学医学部附属病院臨床工学部)

WS6-6 人工臓器の開発から市販後の評価・改善における臨床工学技士の役割

緒方 良輔(徳島大学病院医療技術部臨床工学技術部門)

[パネルディスカッション7] 14:45～16:15

急性循環不全に対する最新の補助循環治療

座長：山口 修（愛媛大学大学院循環器・呼吸器・腎高血圧内科学）

三浦友二郎（高知大学医学部附属病院心臓血管外科）

PD7-1 心原性ショックおよび周術期循環不全に対する Impella 使用経験

山田有希子（東京女子医科大学病院心臓血管外科）

PD7-2 当院における補助循環用ポンプカテーテル（IMPELLA）の臨床成績

青野 潤（愛媛大学大学院医学系研究科循環器・呼吸器・腎高血圧内科学）

PD7-3 大動脈弁位生体弁置換後における開心術後低心拍出症候群に対して Impella を使用した循環補助を行った3症例

山名 史男（大阪警察病院心臓血管外科）

PD7-4 劇症型心筋炎に対する IMPELLA を用いた循環補助の有用性

河村 拓史（大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科学）

PD7-5 当院における重症劇症型心筋炎治療 Impella 導入がもたらした変化

小川 博永（獨協医科大学病院ハートセンター心臓・血管外科）

PD7-6 急性冠症候群に対する冠動脈バイパス術後 ECMO 導入例における Central ECMO の有効性

中井 秀和（神戸大学医学部附属病院心臓血管外科）

第6会場（三翠園 1F 桜の間1）

[一般口演20] 8:50～9:55

人工弁

座長：秦 広樹（徳島大学大学院医歯薬学研究部心臓血管外科）

O20-1 高速度3次元弁挙動解析によるePTFE弁変形に伴う弁葉内応力の基礎検討

白石 泰之（東北大学加齢医学研究所非臨床試験推進センター）

O20-2 高齢者における大動脈弁狭窄症の治療。SAVR vs TAVRの検討及び今後の展望

関 雅浩（獨協医科大学病院）

O20-3 インスピリス RESILIA 大動脈弁移植後1年までの成績

森下 寛之（群馬県立心臓血管センター心臓血管外科）

O20-4 小口径僧帽弁生体弁置換術の成績：Mosaic Mitral Bioprosthesis 25mmの検討

高木 数実（久留米大学医学部外科学講座心臓血管外科部門）

O20-5 生体弁三尖弁置換術の急性期、遠隔期成績

古野 哲慎（久留米大学外科学講座）

O20-6 重症大動脈弁狭窄症，機能性僧帽弁閉鎖不全症合併重症心不全患者のカテーテル治療戦略

諫田 朋佳（千葉大学医学部附属病院心臓血管外科）

O20-7 補助循環用ポンプカテーテル（IMPELLA）を用いた急性心不全の成績

加藤 互（名古屋第二赤十字病院心臓血管外科）

[一般口演21] 13:10～13:50

ECMO・バスキュラーアクセス

座長：藤井 豊（新潟医療福祉大学医療技術学部臨床技術学科）

O21-1 新規開発の超小型ECMOシステムに内蔵した人工肺結露防止機能の中長期慢性動物実験による評価

片桐 伸将（国立循環器病研究センター研究所人工臓器部）

O21-2 新型コロナウイルス感染症に対する体外式膜型人工肺治療中に後天性フォンヴィレブランド症候群を呈した一例

早川 正樹（奈良県立医科大学輸血部）

O21-3 長期留置型ダブルルーメンバスキュラーアクセスカテーテルにおける血流の数値流体解析

小林 俊一（信州大学繊維学部機械・ロボット学科バイオエンジニアリングコース）

O21-4 自己修復血管を用いた高再現性穿刺・止血トレーニングシステムの開発と展開

二宮 伸治（広島国際大学保健医療学部医療技術学科）

[一般口演22] 13:55～14:40

補助循環(基礎・開発)

座長：碓氷 章彦 (名古屋大学大学院医学系研究科心臓外科学)

O22-1 経皮的磁気伝達駆動拍動ポンプの駆出特性改善型の開発

高地 健 (東北大学大学院医工学研究科人工臓器医工学専攻)

O22-2 往復動微量流体負荷剪断装置を用いた von Willebrand 因子損傷の実験的評価

白石 泰之 (東北大学加齢医学研究所非臨床試験推進センター)

O22-3 重症 COVID-19 肺炎に対する当院での ECMO 治療の現状と課題

伊達 数馬 (東京都健康長寿医療センター心臓血管外科)

O22-4 遠心ポンプと軸流ポンプの溶血特性の比較

山根 隆志 (産業技術総合研究所)

O22-5 数値流体力学解析による連続流血液ポンプの溶血推定値の算定法の検討

西田 正浩 (産業技術総合研究所健康医工学研究部門人工臓器研究グループ)

[一般口演23] 14:45～15:30

人工血管・ステント1

座長：築谷 朋典 (国立循環器病研究センター研究所人工臓器部)

O23-1 新規ステント開発支援のための大動脈解離血行動態モデル非臨床試験系の構築

山田 昭博 (東北大学加齢医学研究所)

O23-2 オープンステントグラフト内腔内へのステントグラフト挿入術の検討

赤坂 伸之 (製鉄記念室蘭病院心臓血管外科)

O23-3 ゴアバイアバーンの適応外使用時の治療成績と抗血小板療法について

上田 秀樹 (千葉大学医学部附属病院心臓血管外科)

O23-4 右大動脈弓で左鎖骨下異常を伴った Kommerell 憩室に対して、全弓部置換術と二期的 TEVAR を施行し救命し得た1例

三石 淳之 (高知大学附属病院心臓血管外科)

O23-5 B型大動脈解離/腹部大動脈瘤合併例に対する治療戦略

秋山 大地 (横浜労災病院心臓血管外科)

[一般口演24] 15:35～16:15

人工血管・ステント2

座長：塚本 雄貴（日機装株式会社）

- O24-1 胸腹部大動脈瘤に対して sandwich TEVAR を行った3例
坂田 朋基（千葉大学医学部附属病院心臓血管外科）
- O24-2 生体内組織形成術による小口径人工血管の開発とその先
東田 隆治（横浜総合病院心臓血管外科）
- O24-3 計7回の人工血管置換術を施行した Loeyes-Dietz 症候群の1例
鈴木 龍介（熊本赤十字病院心臓血管外科）
- O24-4 TEVAR 関連合併症により再手術を要した5例の検討
田原 禎生（東京医科歯科大学大学院心臓血管外科）

第7会場（三翠園 6F 高見の間）

[一般口演25] 8:40～9:20

チーム臨床工学1

座長：河村 拓史（大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科）

- O25-1 当院における Impella CONNECT の使用経験と導入に伴う効果の検討
浜津 宏太（大阪警察病院臨床工学科）
- O25-2 非感染性リード抜去の適応症例において、機能不全リードを抜去した際に正常リードに与える影響
松永 誠吾（医療法人沖繩徳洲会湘南鎌倉総合病院臨床工学科）
- O25-3 血液回路振動の連続測定による脱血不良モニタリングの試み
森屋 雄斗（桐蔭横浜大学大学院工学研究科医用工学専攻）
- O25-4 VA 固定テープの粘着力比較 ～ JIS 規格の評価法と皮膚貼付における粘着力の相違～
田代 智探（神奈川工科大学健康医療科学部臨床工学科）

[一般口演26] 9:25～10:05

チーム臨床工学2

座長：南 茂（大阪大学医学部附属病院臨床工学部）

- O26-1 人工呼吸器遠隔監視の試み
湊 拓巳（国立病院機構京都医療センター臨床工学科）
- O26-2 当院における体外式ペースメーカーの中央管理化について
徳弘 誠（高知大学医学部附属病院臨床工学部）
- O26-3 当院における COVID - 19 に対する ECMO 導入にむけての取り組み
岡田 恒典（高知医療センター医療技術局臨床工学技術部）
- O26-4 当院の人工臓器装置運用における 24 時間回路と 72 時間回路の比較検討
安藝 和寛（高知大学医学部附属病院臨床工学部）

[一般口演27] 13:10~14:05

人工材料

座長：田村 貴彦（高知大学医学部麻酔・集中治療医学講座）

○27-1 形状の異なるフッ素置換ナノアパタイトの調製と骨芽細胞増殖性評価

馬本 和奈（近畿大学大学院生物理工学研究科）

○27-2 がん治療を目指した血液中からの選択的細胞捕集の検討

中村奈緒子（芝浦工業大学システム理工学部）

○27-3 機能性ナノキャリアによるヒト脂肪由来間葉系幹細胞の老化抑制

宮下穂乃美（東京都立大学大学院）

○27-4 生体吸収性材料を用いた人工門脈の開発

高島 順平（帝京大学医学部附属溝口病院外科）

○27-5 コラーゲン骨格構造様オリゴペプチド固定表面のアンチファウリング特性

柿木佐知朗（関西大学化学生命工学部化学・物質工学科）

○27-6 椎間板再生治療のための組織工学的人工椎間板の開発

村尾 栄治（三重大学大学院工学研究科分子素材工学専攻）

[一般口演28] 14:10~15:05

再生医療

座長：堀江 卓（社会医療法人北楡会札幌北楡病院外科）

○28-1 細胞のみで構成される管腔構造体を用いたバイオ人工胆管の作製と移植

濱田 隆志（長崎大学大学院移植・消化器外科）

○28-2 RNA アプタマーを利用した組織再生を促進する新規機能性医用材料の創製に関する研究

野村 祐介（国立医薬品食品衛生研究所）

○28-3 ラット移植モデルにおける PCL グラフトの長期開存性と血管新生メカニズム

若林 尚宏（旭川医科大学外科学講座心臓大血管外科分野）

○28-4 脳動脈バイパス血管としての血圧調節型組織工学的小口径人工血管の開発

濱口 慎也（三重大学大学院工学研究科分子素材工学専攻）

○28-5 脱細胞化心膜の再細胞化および再成型による靭帯様組織の構築

木村 剛（東京医科歯科大学生体材料工学研究所）

○28-6 脂肪由来幹細胞を用いた弾性線維再生のための組織工学的複層人工皮膚の開発

堀内 智紀（三重大学大学院工学研究科分子素材工学専攻）

[一般口演29] 15:10～15:40

多職種連携2

座長：堀 由美子（国立循環器病研究センター）

O29-1 生活指導に難渋した植込型補助人工心臓患者の退院支援

森澤 千鶴（琉球大学病院看護部）

O29-2 VAD 装着後、心臓移植に至った幼児重症心不全患者の発達推移

天尾 理恵（東京大学医学部附属病院リハビリテーション部）

O29-3 LVAD チーム立ち上げ後から管理施設認定取得までの課題と解決策について

法村 由佳（香川大学医学部附属病院看護部 CCU）